

第2学年 国語*** 6月13日(水)

「物語を読んで感想を書く」
～感想を読んで思ったことを伝え合おう～

◆単元の紹介

今回研究授業で扱った単元の目標は、教科書の『スイミー』を読んで各自の視点で思ったことを感想に書くことが第一です。第二の目標として書いた感想をお互いに読み合い感想を伝え合うことを設定しました。感想を伝え合うことを通して、自分と同じように考えている友達、自分と違うことを考えている友達がいることに気付いてほしいと考え、計画を立てました。

ねらいを設定した理由として、子供たちの様子を見ると、一人一人が自分の考えをもってはいませんが、友達が自分と違うことを考えていたり、しようとしていたりすることに気付かないことがあります。その結果、友達の言っていることやしていることを認めることができなかつたり、自分の主張を押し通そうとすることがあります。

今回の学習で同じ作品を読んでも、一人一人に様々な場面がお気に入りになり、同じ場面でもお気に入りになった理由が違うという体験をさせたいと考えました。そして自分の周りには自分と違うことを考えている友達がいることに気づき、そうしたことを受け入れることができるようになって欲しいと考えました。

◆学習の流れ

学習の流れとして、まずはペープサートを使って「スイミー」を読み、主人公スイミーや仲間
の赤い魚たちになりきって楽しみました。また、教室内も海の生き物たちで飾り、よりスイミーの世界をイメージできるようにしました。

次に物語の各場面で「スイミーに言ってあげたいこと」をワークシートに書き込み、感想を書く準備を重ねました。そして各場面から最もお気に入りの場面を選び、理由も考えました。

研究授業当日には、各自の考えの意見交流をすることで、たくさんの友達の考えや思いを知ることができました。

◆ワークシートについて



今回のワークシートはこれまでのいくつかの学習で行ったように、最後には本の形でまとめるようにしました。

学習が進むにつれて新しくページが増えていくことに子供たちは期待感を高めているように思いました。また、今回は「学習計画表」、も作り、単元を通してどのように学習を進めていくのか分かるようにしました。

表紙に一人一人が思い思いの絵を描き、お気に入りの本に仕上げられています。最後のページにはこの単元を通しての学習感想を書いています。ご家庭に持ち帰りましたら、一緒に見ていただき、楽しかった学習を振り返っていただきたいとおもいます。



学習をふりかえって…子どもの感想

ともだちがよみやすい文を書ってくれたので、ぼくが読むときに読みやすかったと思いました。また、ともだちの文を読んでみたいと思いました。しつもんにかたえられたし、思ったことも言えたのでよかったと思いました。

R. E (学習のまとめより)

ともだちがいいところをぼくに言ってくれてうれしかったです。

うなづくことはできなかったけど、ちゃんと話を聞いて、いいところを見つけてともだちにつたえられたのがうれしかったです。

いろんな子と話しかえて、ぼくはつぎはどんな子がくるのかなあと思いました。

A. K (学習のまとめより)



▲一対一で話しあいます。感想を読んで思ったことを伝え合います。



たくさん話しました。おなじところはなかったけれど、しつもんにもかたえられたし、思ったこともしっかり言えたと思うので、これからもがんばってほかの話しかいてもしていきたいと思います。

T. O (学習のまとめより)

ともだちと同じところがありました。言いかたがちがうだけでした。同じところを見つけれられてよかったです。ちがうところとか同じところを見つけれられてよかったです。

R. S (学習のまとめより)

▲次々に話す相手が変わります。

5人と話しあって、「みんなすごいなあ」と思いました。Tくんとすきな「ぼめん」がいっしょだったので、びっくりしました。またやりたいです。とてもたのしかったです。

K. K (学習のまとめより)

今まで、となりにになっていない人と話しあえて、うれしかったです。ともだちと同じところを書いててびっくりしました。とてもたのしくてこうふんしました。もっと話しあいをしたいと思います。

R. N (学習のまとめより)



▲最後に学習を通して思ったことを発表しました。

これからの学習では…

たくさんの友達と話し合いをする活動は子供たちにとっても楽しみにしている学習活動の一つです。今回は「違うところ、同じところ、よいところ」と探す観点を決めて話し合いました。今後、「書いて伝える」活動も取り入れ、たくさんの友達の考え・思いを知り、子供たちのコミュニケーション活動を高めていきたいと思っています。